

科目名	リハビリテーション医学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
リハビリテーションにおける基礎知識、病態イメージなどの医学的側面からの考え方を学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕							
運動器における解剖学・運動学の関連を理解し、観察などの評価および治療の源とする。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
ここでは、主に運動器に関連した内容の理解と、運動器に連動した弊害や生活のしずらさへ考えを広げられる。							
回数	講義内容						
1	オリエンテーション						
2	下肢の筋、支配神経、脊髄レベル、運動①						
3	下肢の筋、支配神経、脊髄レベル、運動②						
4	下肢の筋、支配神経、脊髄レベル、運動③						
5	上肢の筋、支配神経、脊髄レベル、運動①						
6	上肢の筋、支配神経、脊髄レベル、運動②						
7	上肢の筋、支配神経、脊髄レベル、運動③						
8	まとめ						
	定期筆記試験						

## 【 準備学習・時間外学習 】

--

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
理学療法士・作業療法士 ブルーノート	柳澤 健	メジカルビュー社
作業療法士 イエローノート	澤 俊二	メジカルビュー社

## 【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする
---------------------------------------